

2 事業所規模30人以上の結果

常用労働者30人以上の事業所における本県の賃金・労働時間及び雇用の動きを「毎月勤労統計調査地方調査」の結果からみると、その概要は次のとおりである。

(1) 賃 金

① 現金給与総額

常用労働者1人当たりの平均月間現金給与総額（名目賃金）は、前年と比べ0.8%増の327,138円であり、実質賃金指数は0.5%増の98.4であった。

群馬県の現金給与総額は、全国平均の357,972円と比べ30,834円低かった。前年との増減率で比較すると全国平均が0.3%増であったのに対し、本県は0.8%増となった。また、実質賃金指数は全国平均が0.2%減であったのに対し、本県は0.5%増となった。

（表2-1、図2-1, 2）

表2-1 現金給与総額の推移

（指数：平成22年＝100）

区分	群 馬 県						全 国					
	名 目 賃 金			実 質 賃 金			名 目 賃 金			実 質 賃 金		
	金 額	指 数	対前年 増減率	指 数	対前年 増減率		金 額	指 数	対前年 増減率	指 数	対前年 増減率	
平成	円		%		%		円		%		%	
21	324,910	97.5	-6.0	96.5	-4.4		355,223	99.0	-5.0	98.2	-3.6	
22	332,610	100.0	2.6	100.0	3.6		360,276	100.0	1.1	100.0	1.8	
23	332,291	100.4	0.4	100.7	0.7		362,296	100.2	0.2	100.5	0.5	
24	324,536	97.3	-3.1	97.9	-2.8		356,649	99.6	-0.6	99.9	-0.6	
25	327,138	98.1	0.8	98.4	0.5		357,972	99.9	0.3	99.7	-0.2	

（注）増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図2-1

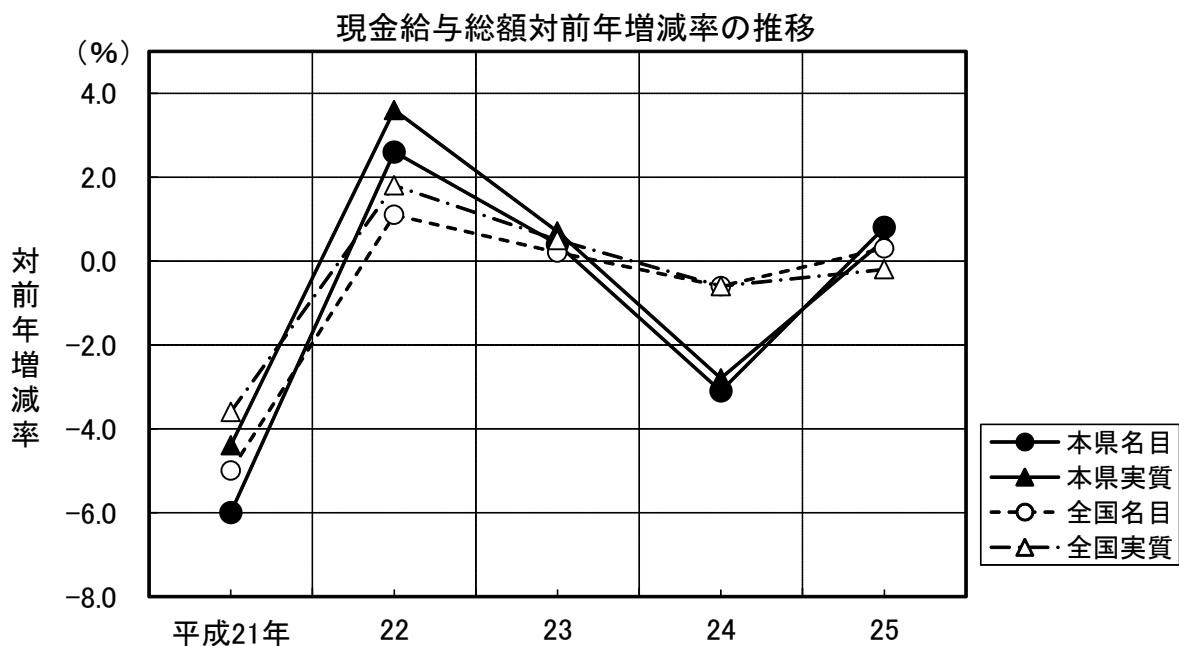
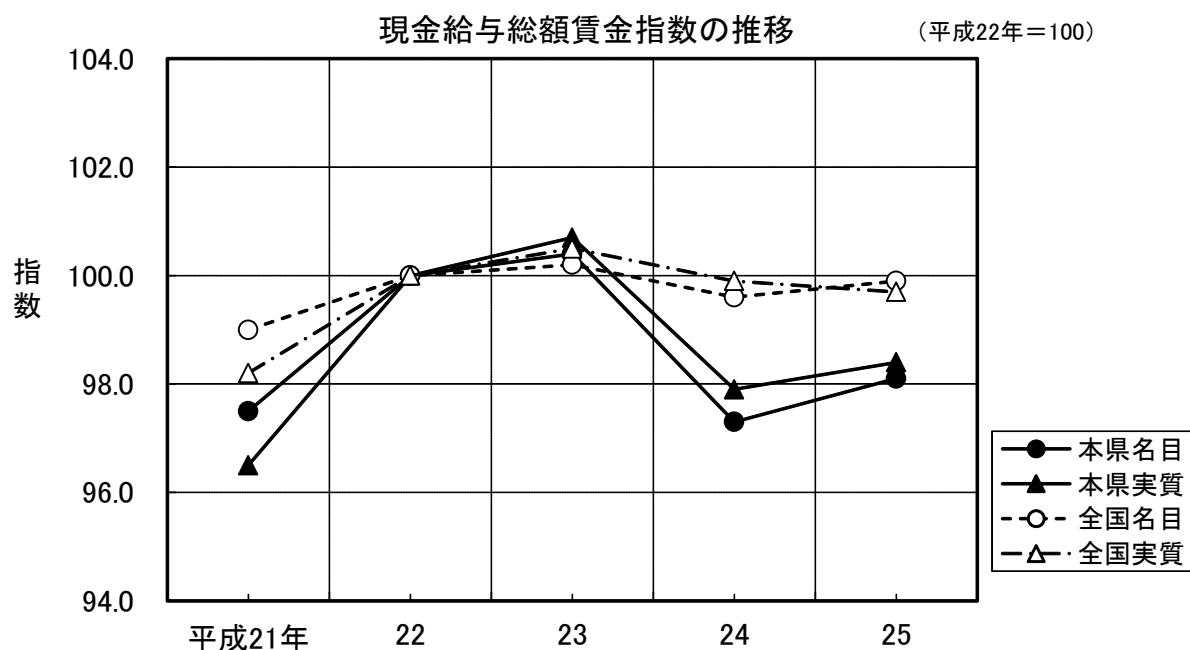


図 2 - 2



主な産業の現金給与総額は、製造業が 0.9%増加、卸売・小売業が 0.3%減少、医療、福祉業が 1.0%減少した。(表 2 - 2)

表 2 - 2 主な産業の現金給与総額の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業, 小売業	医療, 福祉	調査産業計	製造業	卸売業, 小売業	医療, 福祉
給与総額 平成21年	324,910	353,334	206,217	333,480	355,223	378,257	281,737	347,222
22	332,610	373,732	205,549	336,013	360,276	393,044	289,824	338,107
23	332,291	377,824	207,890	340,430	362,296	399,876	292,457	339,927
24	324,536	364,975	264,532	339,760	356,649	402,881	308,194	336,020
25	327,138	368,850	263,959	335,689	357,972	406,392	307,039	335,991
増減率 平成21年	-6.0	-10.1	-9.8	4.3	-5.0	-7.8	-5.2	-2.7
22	2.6	6.0	6.4	2.6	1.1	4.3	3.9	-2.9
23	0.4	2.1	7.6	2.7	0.2	2.2	1.9	0.2
24	-3.1	-4.7	8.3	-4.2	-0.6	-0.3	2.9	-0.4
25	0.8	0.9	-0.3	-1.0	0.3	0.9	-0.5	-0.1

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

② 定期給与（基本給、超過労働給与、諸手当等）

常用労働者 1 人当たりの平均月間定期給与額（名目賃金）は、前年に比べ 0.3%増の 272,313円であり、実質賃金指数は 前年同値の 99.4であった。

群馬県の定期給与額は、全国平均の 289,147円と比べ 16,834円低かった。前年との増減率で比較すると、全国平均が 0.3%減であったのに対し、本県は 0.3%増となった。また、実質賃金指数においては、全国平均が 0.8%減であったのに対し、本県は 前年同値となった。

(表 2 - 3、図 2 - 3, 4)

表 2－3 定期給与の推移

(指数:平成22年＝100)

区分	群馬県					全国				
	名目賃金			実質賃金		名目賃金			実質賃金	
	金額	指数	対前年増減率	指数	対前年増減率	金額	指数	対前年増減率	指数	対前年増減率
平成	円		%		%	円		%		%
21	269,410	98.2	-3.8	97.2	-2.1	288,478	99.4	-2.7	98.6	-1.3
22	273,409	100.0	1.9	100.0	2.9	291,210	100.0	0.5	100.0	1.4
23	272,597	100.1	0.1	100.4	0.4	291,783	99.9	-0.1	100.2	0.2
24	271,603	98.8	-1.3	99.4	-1.0	289,794	100.1	0.2	100.4	0.2
25	272,313	99.1	0.3	99.4	0.0	289,147	99.8	-0.3	99.6	-0.8

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図 2－3

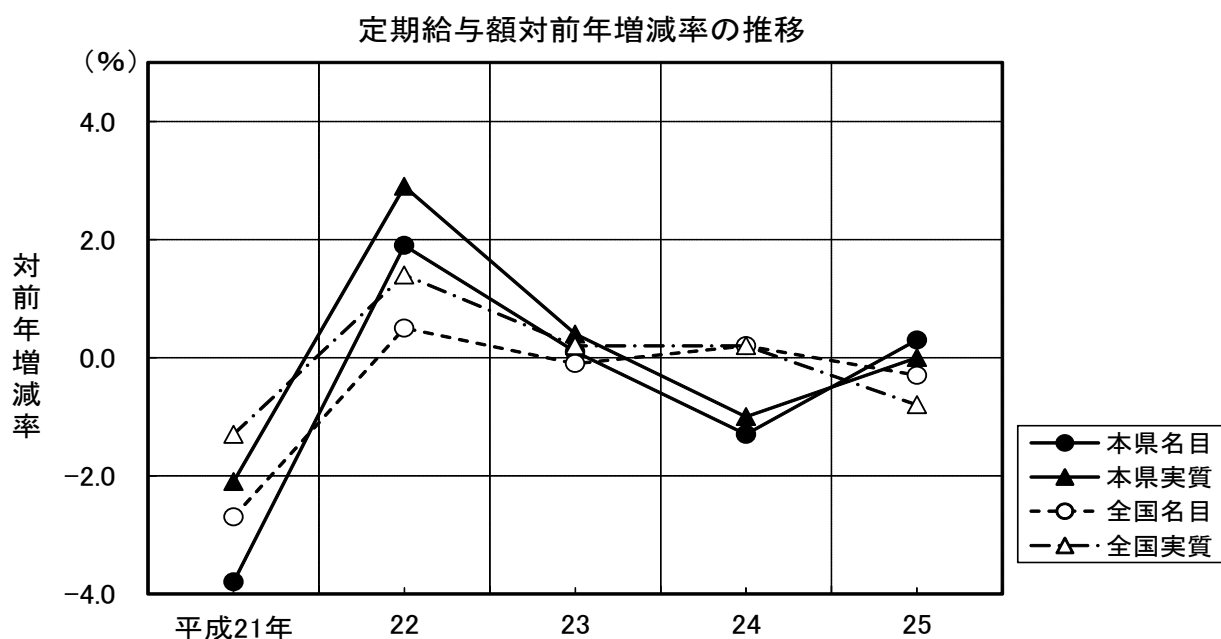
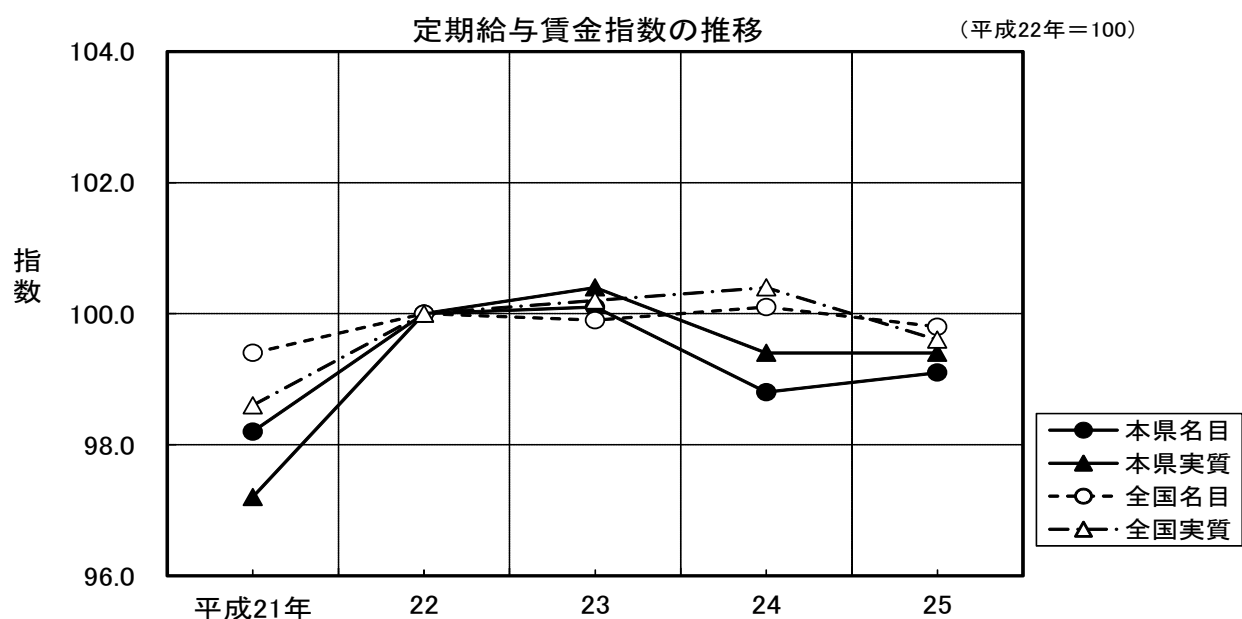


図 2－4



主な産業の定期給与は、製造業が 0.4%増加、卸売・小売業が 0.4%増加、医療、福祉業が 0.4%減少した。(表 2－4)

表 2－4 主な産業の定期給与の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業, 小売業	医療, 福祉	調査産業計	製造業	卸売業, 小売業	医療, 福祉
定期給与 平成21年	269,410	292,988	179,401	271,098	288,478	303,517	233,275	288,573
22	273,409	302,908	179,145	273,211	291,210	313,290	234,630	281,099
23	272,597	302,822	178,854	277,564	291,783	314,861	236,961	282,132
24	271,603	301,739	216,380	285,165	289,794	320,548	248,034	279,816
25	272,313	302,752	217,059	283,858	289,147	321,476	247,709	279,295
増減率 平成21年	-3.8	-6.6	-5.7	4.7	-2.7	-4.7	-1.9	-1.1
22	1.9	3.9	6.7	2.5	0.5	3.5	1.5	-2.8
23	0.1	0.5	6.3	3.2	-0.1	0.9	2.0	0.1
24	-1.3	-1.7	3.1	-1.5	0.2	0.8	2.4	-0.2
25	0.3	0.4	0.4	-0.4	-0.3	0.3	-0.2	-0.2

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

定期給与のうち所定内給与額は、前年に比べ 0.1%減の 245,826円であった。

これを全国平均と比較すると本県は、全国平均の 264,644円よりも 18,818円低かった。

前年との増減率で比較すると全国平均が 0.5%減に対し、本県は 0.1%減となった。

(表 2－5)

表 2－5 主な産業の所定内給与の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業, 小売業	医療, 福祉	調査産業計	製造業	卸売業, 小売業	医療, 福祉
所定内給与 平成21年	248,063	266,547	171,136	251,655	267,027	278,319	222,247	269,030
22	248,838	269,273	171,577	254,140	267,343	280,003	223,795	261,395
23	248,268	268,451	171,471	259,575	267,832	281,325	226,294	262,624
24	246,174	265,726	205,756	263,927	265,820	286,192	235,417	260,797
25	245,826	264,335	206,130	262,523	264,644	286,174	234,474	260,114
増減率 平成21年	-2.2	-2.6	-5.6	2.7	-1.6	-1.1	-1.8	-0.2
22	0.7	1.6	7.1	2.7	-0.3	1.0	1.7	-3.0
23	0.1	0.2	6.3	3.9	-0.1	0.9	2.1	0.2
24	-1.7	-2.3	2.3	-2.5	0.1	0.7	1.6	-0.1
25	-0.1	-0.5	0.2	-0.5	-0.5	0.0	-0.4	-0.3

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

③ 特別給与

常用労働者 1 人当たりの平均月間特別給与額は、前年に比べ 1,892円増加して 54,825円であり、これを全国平均の 68,825円と比べると、14,000円低い金額であった。(表 2－6)

表 2－6 主な産業の特別給与の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉
特別給与 平成21年	55,500	60,346	26,816	62,382	66,745	74,740	48,462	58,649
22	59,201	70,824	26,404	62,802	69,066	79,754	55,194	57,008
23	59,694	75,002	29,036	62,866	70,513	85,015	55,496	57,795
24	52,933	63,236	48,152	54,595	66,855	82,333	60,160	56,204
25	54,825	66,098	46,900	51,831	68,825	84,916	59,330	56,696

④ 賞与の支給状況

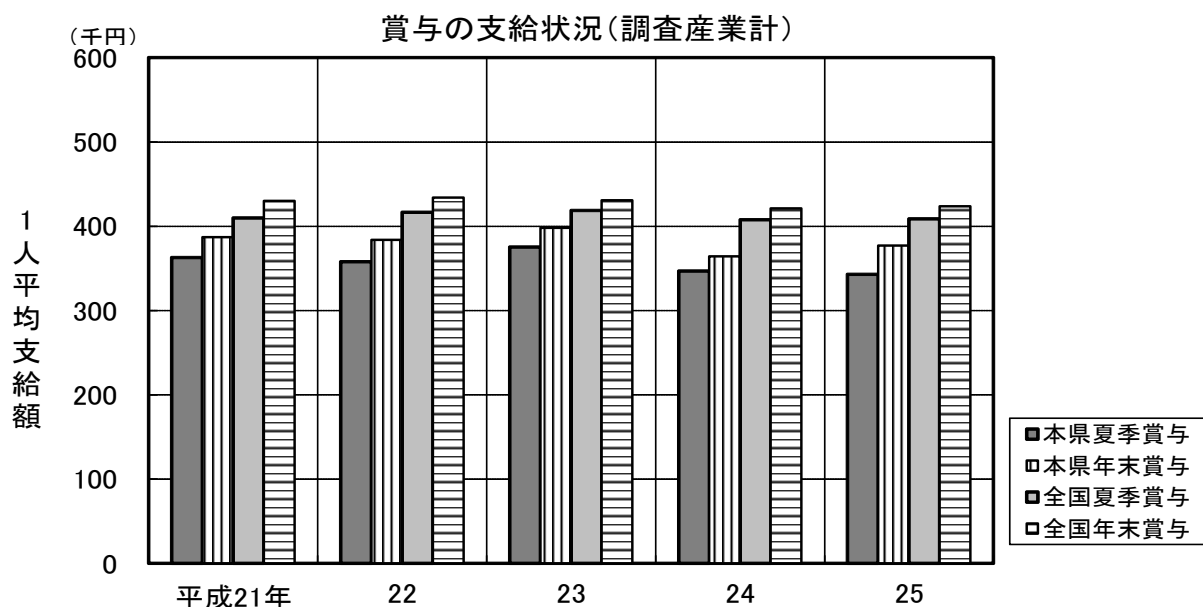
夏季賞与（6～8月分集計）の常用労働者1人平均支給額は、前年同期に比べ4,104円減の342,861円、所定内給与に対する平均支給月数は0.02減の1.11月であった。また、年末賞与（11月～26年1月分集計）は、12,876円増の377,028円、平均支給月数は0.03月増の1.20月であった。

全国平均と比較すると本県は、夏季賞与（全国平均408,623円）が65,762円低く、年末賞与（同423,590円）も46,562円低かった。（表2－7、図2－5）

表 2－7 賞与の支給状況

区分	群馬県						全国					
	夏季賞与			年末賞与			夏季賞与			年末賞与		
	1人平均	支給事業	平均支給	1人平均	支給事業	平均支給	1人平均	支給事業	平均支給	1人平均	支給事業	平均支給
	支給額	所割合	月数	支給額	所割合	月数	支給額	所割合	月数	支給額	所割合	月数
平成	円	%	月	円	%	月	円	%	月	円	%	月
21	362,797	87.2	1.15	386,988	89.2	1.24	409,711	87.2	1.16	430,047	89.2	1.24
22	357,782	86.5	1.12	383,623	87.6	1.14	416,696	87.3	1.16	434,004	89.8	1.22
23	375,262	85.4	1.12	398,120	90.7	1.21	418,877	87.3	1.15	430,792	89.8	1.22
24	346,965	81.6	1.13	364,152	85.8	1.17	407,586	88.8	1.15	421,269	90.0	1.22
25	342,861	81.9	1.11	377,028	82.8	1.20	408,623	89.2	1.15	423,590	90.5	1.24

図 2－5



(2) 労働時間・出勤日数

① 労働時間・出勤日数の動き

常用労働者1人当たり平均月間総実労働時間は、前年と比べ0.7%減の154.3時間であった。この内訳は、所定内労働時間が1.1%減の139.8時間、所定外労働時間が、3.7%増の14.5時間であった。また、平均月間出勤日数は、前年と比べ0.1日減の19.4日であった。

全国平均と比較すると、総実労働時間（全国平均149.3時間）が5.0時間長く、所定内労働時間（同136.9時間）が2.9時間長くなっており、所定外労働時間（同12.4時間）が2.1時間全国平均より長くなっている。（表2-8、図2-6, 7, 8）

表2-8 労働時間の推移

区分	群馬県								全国							
	総実労働時間		所定内時間		所定外時間		出勤日数		総実労働時間		所定内時間		所定外時間		出勤日数	
	対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年	
	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	前年差	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	前年差
平成	時間	%	時間	%	時間	%	日	日	時間	%	時間	%	時間	%	日	日
21	147.3	-4.9	137.4	-2.4	9.9	-30.7	18.8	-0.7	147.3	-3.0	136.4	-1.8	10.9	-16.5	18.8	-0.5
22	152.0	3.6	140.1	2.0	11.9	25.3	19.1	0.3	149.8	1.8	137.8	1.0	12.0	11.3	19.0	0.2
23	151.3	-0.1	139.5	-0.5	11.8	4.3	19.0	-0.1	149.0	-0.4	137.1	-0.4	11.9	-0.5	19.0	0.0
24	155.3	1.8	141.3	1.5	14.0	5.5	19.5	0.5	150.7	0.9	138.5	0.9	12.2	1.2	19.2	0.2
25	154.3	-0.7	139.8	-1.1	14.5	3.7	19.4	-0.1	149.3	-0.9	136.9	-1.1	12.4	1.8	18.9	-0.3

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図2-6

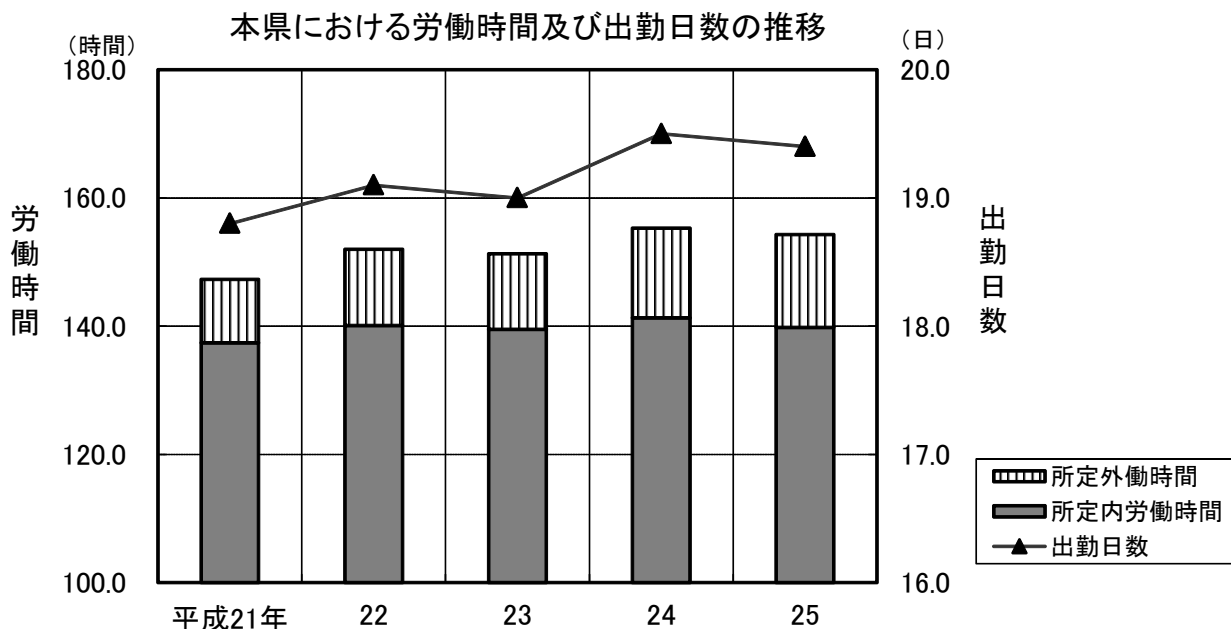


図 2 - 7

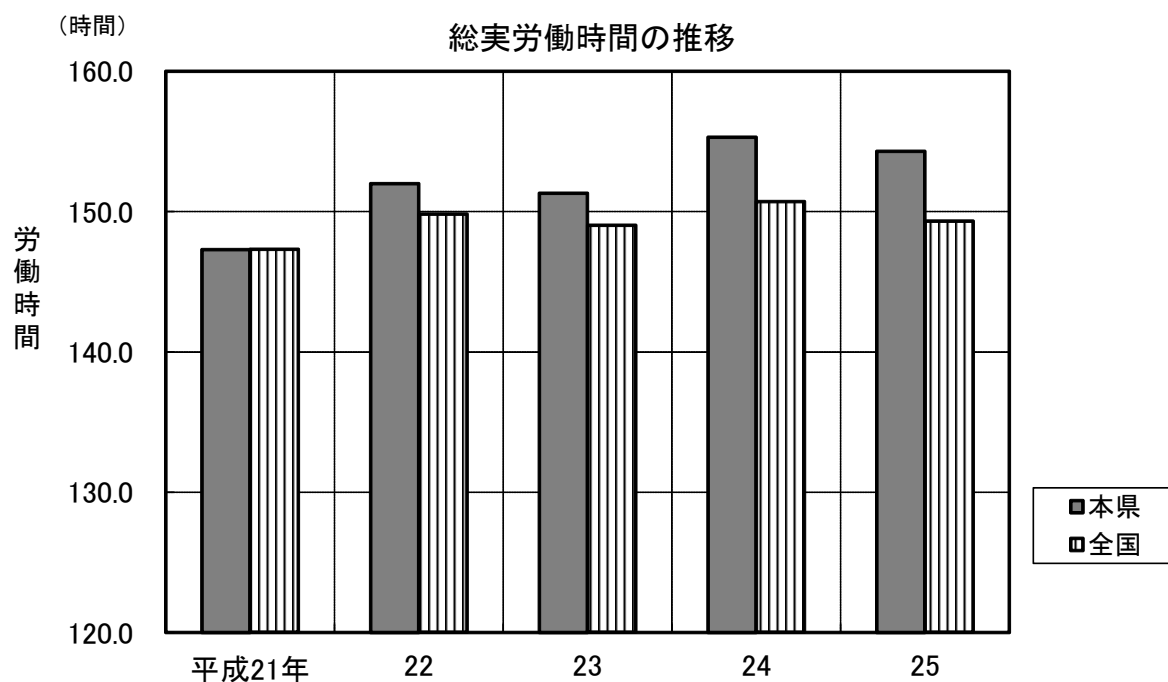
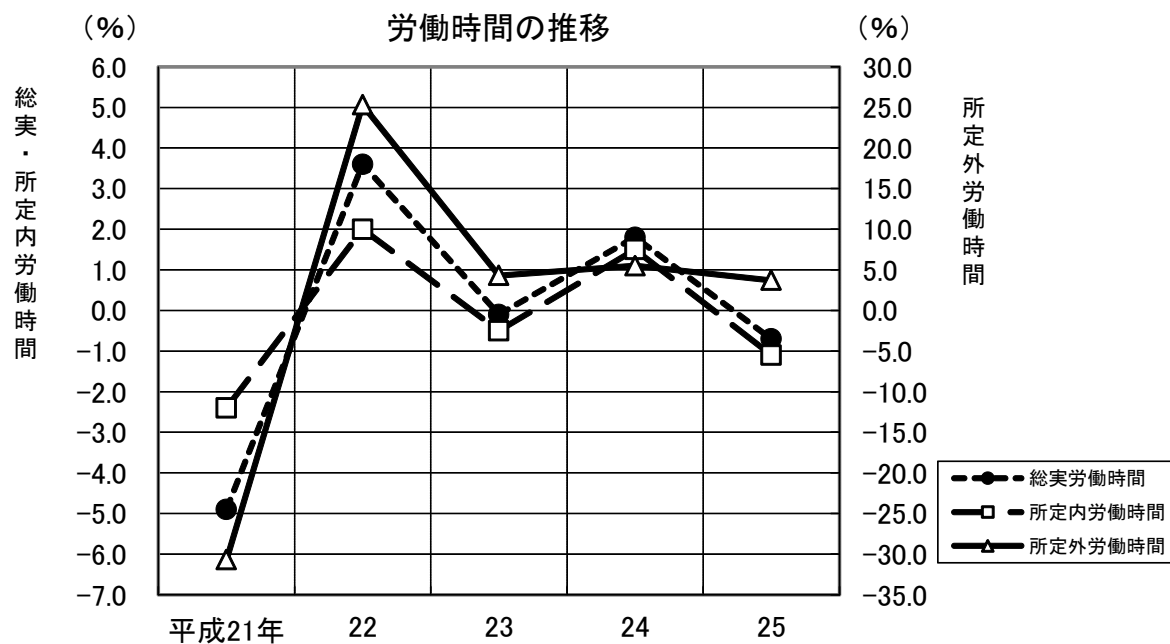


図 2 - 8



② 主な産業の労働時間・出勤日数

主な産業の労働時間を前年と比較すると、総実労働時間は、製造業が 0.3%増加、卸売・小売業が 0.7%減少、医療、福祉業が 2.3%減少した。総実労働時間のうち所定外労働時間は、製造業が 9.0%、卸売・小売業が 6.3%、医療、福祉業が 1.4%それぞれ増加した。

出勤日数の前年との差は、製造業は 0.1日減少、卸売・小売業は 0.1日減少、医療、福祉業は0.4日減少した。(表 2 - 9, 10, 11)

表 2－9 主な産業の総労働時間の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉
総時間 平成21年	147.3	154.7	130.0	143.9	147.3	155.9	137.2	143.8
22	152.0	163.2	131.2	145.3	149.8	163.3	137.1	143.1
23	151.3	161.8	132.0	145.7	149.0	162.2	137.3	142.6
24	155.3	168.8	138.9	146.3	150.7	164.6	140.6	143.5
25	154.3	169.3	137.9	143.0	149.3	163.7	139.9	142.5
増減率 平成21年	-4.9	-8.9	-5.8	2.7	-3.0	-5.7	-2.2	-0.9
22	3.6	6.4	1.4	1.8	1.8	4.9	0.4	-0.3
23	-0.1	0.1	1.2	1.0	-0.4	-0.3	0.5	-0.2
24	1.8	2.1	3.8	-1.4	0.9	0.8	1.5	0.2
25	-0.7	0.3	-0.7	-2.3	-0.9	-0.5	-0.5	-0.7

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

表 2－10 主な産業の所定外労働時間の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉
所定外時間 平成21年	9.9	11.5	4.7	5.1	10.9	11.7	6.7	6.5
22	11.9	15.7	4.6	4.8	12.0	15.4	6.5	6.5
23	11.8	15.8	4.6	4.8	11.9	15.4	6.6	6.3
24	14.0	18.4	6.4	5.6	12.2	15.8	7.3	5.8
25	14.5	20.0	6.8	5.7	12.4	16.4	7.7	5.8
増減率 平成21年	-30.7	-45.2	-38.6	-3.2	-16.5	-32.2	-15.1	-7.8
22	25.3	39.2	10.8	0.4	11.3	33.0	-1.1	-4.0
23	4.3	2.2	10.7	4.7	-0.5	0.8	2.1	-4.8
24	5.5	12.4	5.1	2.6	1.2	0.2	7.9	-2.2
25	3.7	9.0	6.3	1.4	1.8	3.8	6.4	0.4

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

表 2－11 主な産業の出勤日数の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉	調査産業計	製造業	卸売業、 小売業	医療、福祉
出勤日数 平成21年	18.8	18.8	20.0	18.6	18.8	18.9	19.3	18.9
22	19.1	19.3	20.0	18.9	19.0	19.4	19.3	18.9
23	19.0	19.1	20.1	18.9	19.0	19.3	19.3	18.9
24	19.5	19.6	19.7	19.4	19.2	19.5	19.6	18.9
25	19.4	19.5	19.6	19.0	18.9	19.3	19.4	18.8
前年差 平成21年	-0.7	-0.8	-0.1	-1.0	-0.5	-0.6	-0.5	-0.1
22	0.3	0.5	0.0	0.3	0.2	0.5	0.0	0.0
23	-0.1	-0.2	0.1	0.0	0.0	-0.1	0.0	0.0
24	0.5	0.5	-0.4	0.5	0.2	0.2	0.3	0.0
25	-0.1	-0.1	-0.1	-0.4	-0.3	-0.2	-0.2	-0.1

(3) 雇 用

① 雇用の動き

常用労働者の推計労働者数は、前年に比べ 0.5%減の 427,388人であった。

主な産業の常用労働者の構成比は、製造業が 34.5%と最も大きく、これに続いて医療、福祉業の 14.2%、卸売・小売業の 13.2%となった。

常用労働者のうちパートタイム労働者（常用労働者のうち1日の労働時間の短い者又は1週の労働日数が少ない者）の比率は、23.1%であり前年を 0.4ポイント上回った。（表2-12、図2-9, 10, 11）

表2-12 主な産業の常用労働者等の推移

区分	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売業、小売業	医療、福祉	調査産業計	製造業	卸売業、小売業	医療、福祉
労働者数 平成21年	419,391	164,334	52,689	51,785	26,257	6,388	4,023	3,383
22	430,159	167,920	50,615	52,093	26,155	6,315	3,880	3,489
23	436,160	168,594	49,751	55,071	26,149	6,269	3,821	3,599
24	429,729	149,306	56,779	59,161	27,256	6,149	4,050	3,812
25	427,388	147,652	56,380	60,821	27,208	6,058	3,972	3,909
構成比 平成25年	100.0	34.5	13.2	14.2	100.0	22.3	14.6	14.4
増減率 平成21年	-1.7	-3.7	2.4	4.1	1.0	-2.3	2.9	5.3
22	2.5	1.8	-3.4	0.7	-0.3	-1.1	-3.3	3.2
23	1.5	0.3	-1.7	5.7	0.0	-0.7	-1.5	3.1
24	0.1	-0.3	-3.3	5.1	-0.3	-0.8	-1.5	3.1
25	-0.5	-1.1	-0.7	2.8	-0.2	-1.5	-2.0	2.5
パートタイム 比率 平成21年	23.6	12.0	58.6	20.3	23.1	11.0	44.8	20.5
22	23.0	12.3	58.7	19.7	23.4	11.3	45.2	21.6
23	22.4	12.8	57.8	18.4	23.5	11.2	45.0	21.8
24	22.7	10.6	50.8	15.8	24.2	10.1	41.8	21.6
25	23.1	10.9	51.1	17.2	24.6	10.3	42.0	22.0

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図2-9 常用労働者の産業別構成比

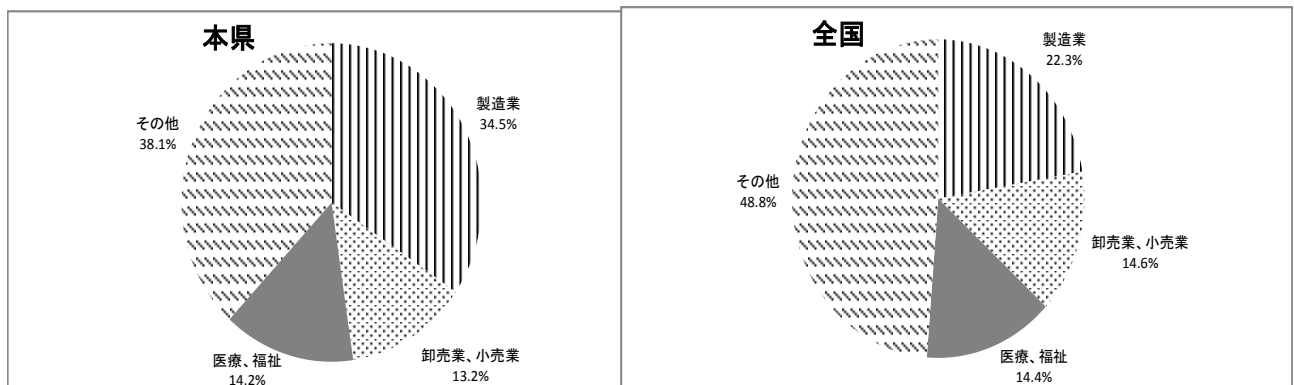


図 2 - 10

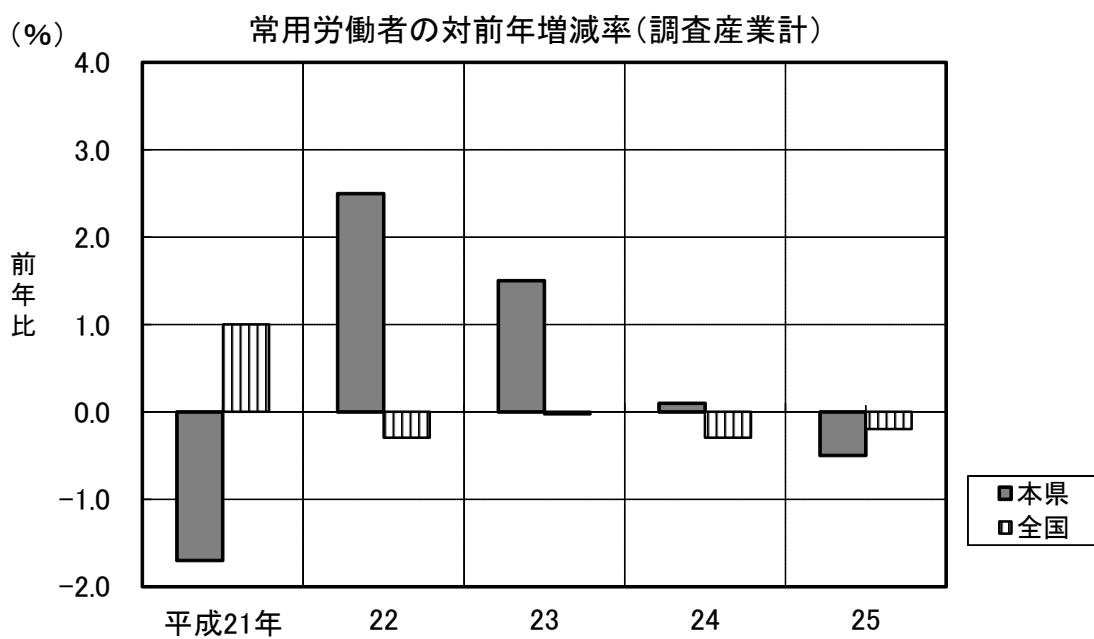
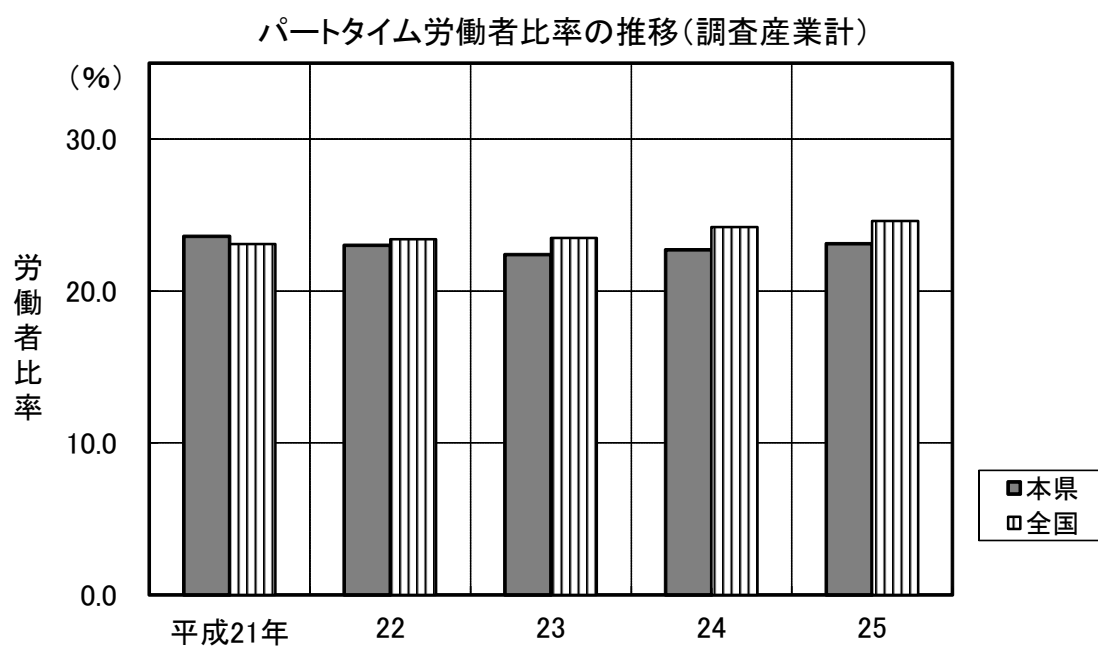


図 2 - 11



② 労働異動率

労働異動の状況を年累計で見ると、入職率は 19.5 %で前年の 20.0%を 0.5 ポイント下回った。離職率は 20.2%で前年の 20.1%を 0.1ポイント上回った。月別の異動率は、定期異動のある 4 月が入職率・離職率とも最も高かったが、これを除くと入職率は 5 月が 1.9%と高く、離職率は 3 月が 2.2%と高かった。（表 2－13、14、図 2－12）

表 2－13 主な産業の入職率及び離職率の推移

区分	調査産業計	製造業	卸売業, 小売業	医療, 福祉
入職率				%
平成21年	21.4	13.6	25.2	21.5
22	24.2	17.6	24.8	18.4
23	22.3	11.6	19.6	25.2
24	20.0	12.6	15.4	19.1
25	19.5	12.9	16.1	17.1
離職率				%
平成21年	21.3	13.1	26.4	19.3
22	19.5	12.1	22.9	18.1
23	21.3	12.6	22.6	17.3
24	20.1	15.1	15.6	15.2
25	20.2	12.6	16.7	16.2

表 2－14 月別入職率及び離職率の推移

単位: %

平成25年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年累計
入職率	1.3	1.0	1.5	4.9	1.9	1.1	1.8	1.4	1.3	1.2	1.1	1.1	19.5
離職率	1.5	1.3	2.2	3.5	1.4	2.0	1.7	1.2	1.4	1.4	1.4	1.3	20.2

図 2－12

